

遠望して、基を成す

第2回大学入試対策講座

2/13(土)に第2回大学入試対策講座が行われました。文系と理系に分かれ、国語と英語の受験対策を行いました。今回は、国・英ともに大学入学共通テスト対策の内容で実施されました。



生徒感想

- ・英語の受験対策講座は、想像していた以上に分かりやすく、参加してよかった。
- ・あっという間に受験になってしまうと思うので、今やるべきことをしようと思います。

共通テスト概況

1、知識ではなく、思考力判断力が求められる

先月1/16日、17日と共通テストが実施されました。今年度より新制度となり注目されていた共通テストの出題傾向については、知識のみでなく思考力・判断力が求められる問題へと変わっていました。昨年までのセンター試験と比較すると知識や解法や暗記のみで解答できる問題は少なく、公式などを十分に理解したうえで、実践的な活用ができるかを問う傾向が強くなっています。例えば「英語(リーディング)」のスマートフォンでのやりとりから返信を推測する問題や新聞記事からプレゼンテーション用のスライドをまとめていく問題、「数学ⅠA」で出題された100m走をテーマにした問題など、授業で生徒が学習する場面、日常生活で課題を発見し解決方法を探る場面など、学習の過程を意識した新傾向の問題が散見されました。

2、得点状況が科目によって異なる

出題傾向の変化に伴い、全体的にセンター試験よりも低い平均点となることが予想されていましたが、想定していたほどのダウンは見られず、科目によっては高い平均点となりました。「理科②」と「公民」では、同一教科内科目間で平均点が20点以上開いたため、得点調整が行われました。

平均点推移(2020・2021) 2/24 現在(河合塾による)

	国語	英語	数ⅠA	数ⅡB	地歴公民	理科基礎	理科専門
2021	119.5	117.9	59.0	61.1	63.7	58.5	64.0
2020	121.6	119.1	53.6	50.5	66.5	61.4	63.0

模試を活用し受験攻略！

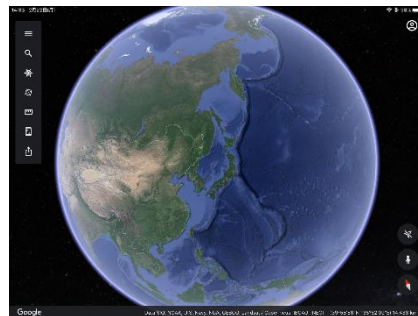
1月23(土)24(日)、2月6(土)7(日)と模試が行われました。受験まであと1年しかない！と思うのか、1年もある！と思うのか、どちらにせよ残された時間は限られています。その時間をいかに有効に活用していくかが、受験結果を大きく左右します。

3年生になると、模試を受ける回数が多くなってきます。その模試を是非有効活用してください。一回一回しっかり目標点数を定めて模試に臨みましょう。模試を受けるときは、常に本番を意識してください。問題の解答順・時間配分・使う文房具選びに至るまで、入試本番を意識してシュミレーションしておきましょう。また、受験後は、成績表にある判定や点数で一喜一憂するのではなく、しっかり模試の分析を行ってください。「点の取れていない分野」「解けなかった問題」を自分の答案と解答冊子の両方で確認し、模試の復習とともに、苦手分野の克服を行い、次の模試や本番に備えましょう。そして、入試科目や配点と自分の実力を照らし合わせながら、どの教科をあと何点取っていくのか、そのためにはどのような学習をしていけばよいのかを明確にして自分の勉強計画・実行に活用しましょう。



Chromebook 活用

GIGA スクール構想により、生徒一人一人に配布された Chromebook が活用され始めています。IPT の課題探究活動や、各教科でも活用しています。社会科（地理B）においては、GoogleEarth を利用してさまざまな国の様子を探り、特徴を読みとるなどの活動を行っています。



3月の主な行事予定

- 3/1 (月)、3 (水)、8 (月)、9 (火) 学年末考査
- 3/2 (火) 卒業式 (1.2年生は自宅学習日)
- 3/4 (木)、5 (金) 学力検査により登校禁止
- 3/12 (金) 生徒会役員選挙
- 3/16 (火) IPT中間報告会 (全体会)
- 3/19 (金) 合格者登校日 (原則登校禁止)
- 3/24 (水) 退任式、離任式、終業式、下足移動
- 3/25 (木) 教科書購入 (新2・3年)

..... 切り取り線

<学年通信に関する感想> () 組 生徒氏名 ()

もしくは、学年主任(中島)まで